

<FIM ロードレース世界選手権 MotoGP> HRC と中上貴晶選手が契約更新に合意

株式会社ホンダ・レーシング（HRC）は、FIM^{※1} ロードレース世界選手権 MotoGP クラスに「LCR Honda IDEMITSU（エルシーアール・ホンダ・イデミツ）」より参戦している中上貴晶選手（千葉県 31 歳）と、2024 年の契約に合意したことを発表しました。

※1 FIM とは、Fédération Internationale de Motocyclisme（国際モーターサイクリズム連盟）の略称



中上貴晶選手と栗田哲宏 HRC レース運営室長（左）
ルーチョ・チェッキネロ LCR チーム代表（右）



中上貴晶選手の走り

中上貴晶選手は 2012 年に FIM ロードレース世界選手権の Moto2 クラスへ初参戦。Honda が進めてきた、世界で活躍するアジア人ライダーを育成する取り組みの一環として、2014 年からは「IDEMITSU Honda Team Asia（イデミツ・ホンダ・チーム・アジア）」より参戦してきました。2018 年には最高峰クラスである MotoGP クラスに昇格し、今年で 6 シーズン目となり MotoGP クラスでの通算出場回数は 95 戦^{※2}になります。

※2 2023 年 9 月 10 日 第 12 戦サンマリノ GP 終了時点

■ LCR Honda IDEMITSU 中上貴晶選手

「2024 年も引き続き『LCR Honda IDEMITSU』から MotoGP に参戦できることになりました。ここまで大変厳しい状況が続いており納得がいく結果を残せておらず、応援いただいているファンの皆様に申し訳ない限りでしたが、この報告を皆様にできたことは、自分自身にとってもうれしい限りです。来週は日本 GP が開催されますので、ファンの皆様のご声援をエネルギーに変え全力で挑みたいと思います。少しでも上位でフィニッシュし、それをきっかけに、来シーズンにつなげられたらと思っています。最後になりましたが、日頃よりサポートしていただいている出光興産株式会社様、ならびに Honda 様に改めて御礼を申し上げます」

■ 株式会社ホンダ・レーシング (HRC) 代表取締役社長 渡辺康治

「最高峰の MotoGP クラスで、来シーズンも引き続き中上貴晶選手と共に戦えて、とてもうれしく思います。出光興産株式会社様をはじめとする、多くの皆様からのサポートに感謝申し上げます。今シーズンは、これまでにないほどの厳しいシーズンですが、このような状況においても、中上選手ならびに Honda を応援くださっているファンの皆様に、感謝の気持ちを伝えたいと思っております。1 日でも早くファンの皆様の期待に応えられるように、Honda および HRC が一丸となり、現状を打破したいと思っています」

■ 中上貴晶 (なかがみ たかあき) のプロフィール

生年月日 : 1992 年 2 月 9 日 (31 歳)

出身地 : 日本 千葉県

主な戦績

2012 FIM ロードレース世界選手権 Moto2 クラス	15 位
2013 FIM ロードレース世界選手権 Moto2 クラス	8 位
2014 FIM ロードレース世界選手権 Moto2 クラス	22 位
2015 FIM ロードレース世界選手権 Moto2 クラス	8 位
2016 FIM ロードレース世界選手権 Moto2 クラス	6 位
2017 FIM ロードレース世界選手権 Moto2 クラス	7 位
2018 FIM ロードレース世界選手権 MotoGP クラス	20 位
2019 FIM ロードレース世界選手権 MotoGP クラス	13 位
2020 FIM ロードレース世界選手権 MotoGP クラス	10 位
2021 FIM ロードレース世界選手権 MotoGP クラス	15 位
2022 FIM ロードレース世界選手権 MotoGP クラス	18 位
2023 FIM ロードレース世界選手権 MotoGP クラス	17 位 ^{※3}

※3 2023 年 9 月 10 日 第 12 戦サンマリノ GP 終了時点